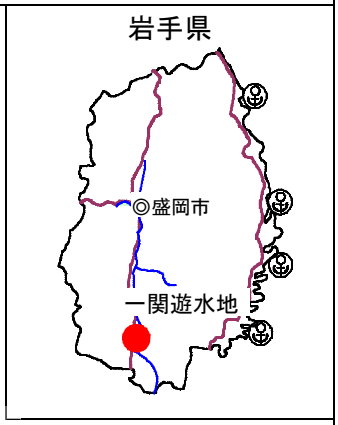
平成20年度二次補正予算による事業のポイント

事業名	北上川上流一関遊水地事業（直轄） （岩手県一関市・奥州市・平泉町）

事業着手：昭和47年度	完成・供用の目標年度：平成30年代後半

事業の必要性・事業の概要

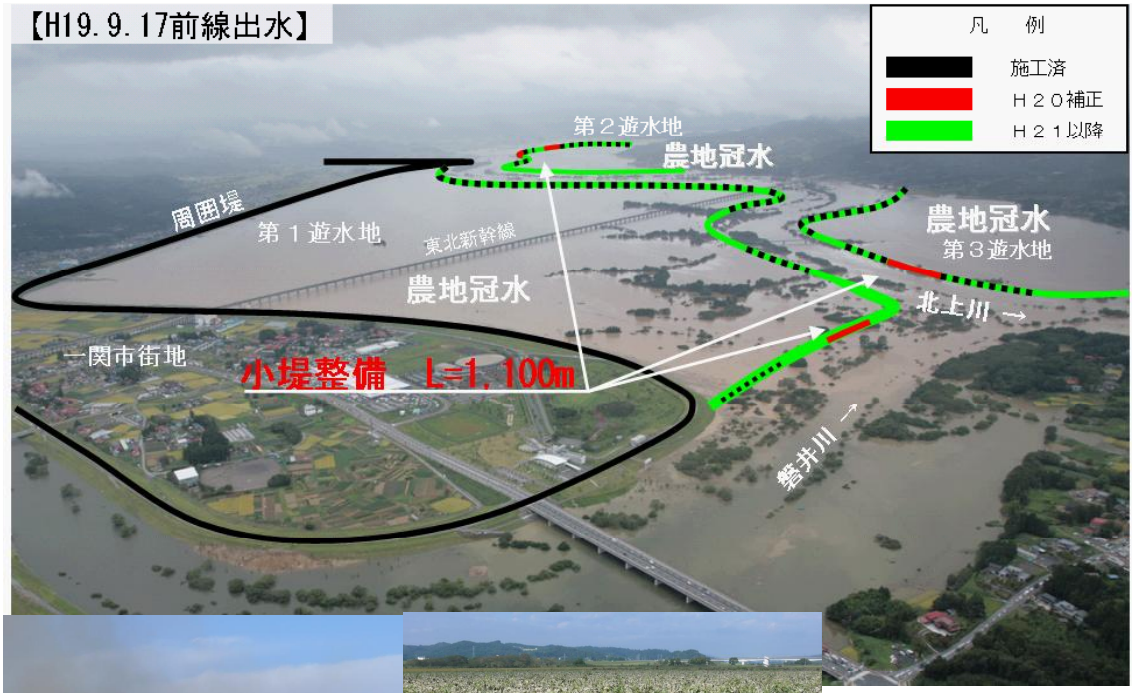


「事業の必要性」

一関遊水地は、一関市などの市街地を洪水から防御する本堤と遊水地内の優良農地を中小規模の洪水から守る「小堤」から構成され、周囲堤・本堤については平成18年度に概成しています。一方、衣川地区や小堤が未整備となっているため、平成14年7月洪水では家屋（23戸）や国道4号、さらに遊水地内の農地が浸水するなどの被害が発生しています。このため、本堤及び小堤の整備が必要となっています。

「事業の概要」

平成18年度からの第1遊水地及び平成19年度から着手した第2・第3遊水地小堤について、段階的な整備を実施してきており、延長L=1,100mの小堤整備を実施し、進捗を図ります。





稲等に泥が付着し、農作業に支障『H19.9出水』

平成20年度補正予算による事業内容

○小堤整備（L=1,100m）を実施し、小堤整備の進捗を図ります。

平成２０年度二次補正事業費：５１５百万円

事　業　効　果

○遊水地内の小堤整備を促進し、地域の重要な産業である優良農地の冠水被害軽減及び一関遊水地の事業進捗を図ります。